

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	学校の危機管理				
担当者氏名	植原 和彦				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	4年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上 ◎ 専門応用-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

学校の危機管理とは何か、近年の学校事件、事故をもとに考えを深めていく。学校は、様々な危機管理上について対応を迫られている。本授業は、リスクマネジメントの重要性を具体的な事例や演習を通じて理解させる。様々な場面での児童の安全教育の在り方について考える。また、保護者とどのように連携すべきか、保護者対応についてコミュニケーションのあり方や技法について学ぶ。

《授業の到達目標》

学校の危機管理の事例をもとに、判例を通じて、危機管理の重要性を理解する。また、幼稚園、小学校のおこりえるリスクマネジメント（事故発生時の対応、学校施設、熱中症、車いすの子どもうけいれ、授業、行事のリスクマネジメント等々）について指導力を高め、危機管理についての対応力を身に付ける。幼児、児童、生徒の安全確保について主体的な学習を通じて理解する。

《成績評価の方法》

授業中の態度と課題40%
小テスト30% 最終レポート30%

《テキスト》

授業中、学生の理解度に応じてプリントを配布する。

《参考図書》

授業内で指示する。

《授業時間外学習》

予定していない。

《備考（教員経験の有無）》

この教科は幼稚園、小学校、中学校の教員経験をもとに構成する。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	はじめに	なぜ、学校のリスクマネジメントなのか。 一学生の理解度により1授業は事例を通じて議論し展開すること旨を伝える。一
2	学校運営上のリスクマネジメントⅠ	①危機管理マニュアル ②事故発生時の教職員の対応責任 ③学校施設の安全管理について
3	学校運営上のリスクマネジメントⅡ	①屋内の熱中症事故 ②管理責任について
4	授業、行事のリスクマネジメントⅠ	①理科等々実験教科のリスクマネジメント ②学校給食の安全確保
5	授業、行事のリスクマネジメントⅡ	①プールの指導と教員の責務 ②自習中の子どもの事故
6	授業、行事のリスクマネジメントⅢ	①休憩時間の事故と安全配慮義務
7	授業、行事のリスクマネジメントⅣ	①体育の時間における安全配慮義務
8	中学校の部活動のリスクマネジメントⅤ	部活動顧問の「立ち合い義務」
9	体罰について	法的な視点及び子どもの心の視点から
10	いじめ問題のリスクマネジメントⅠ	いじめの峻別と学校の指導責任
11	いじめ問題のリスクマネジメントⅡ	いじめ問題と保護者
12	地域保護者を巡る危機管理Ⅰ	緊急時の児童の対応
13	地域保護者を巡る危機管理Ⅱ	保護者連携
14	個人情報における危機管理Ⅲ	情報共有と名簿
15	まとめ	リスクマネジメントについて理解したかレポートの提出をおこなう。